

ライトコントロール・信号線式 (LED・インバータ蛍光灯用)

品番：NQ21532Z (スライド式)
NQ21535Z (ロータリー式)

施工説明書

取り付けには電気工事士の資格が必要です。必ず専門業者の方が施工してください。

正しく施工するために必ずお読みください。
施工後、必ずお客様に商品説明をしていただき、この説明書をお渡しください。

施工店様へお願い

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

警告

- 分解や改造、および修理をしない
火災や感電の原因となります。
- 浴室など湿気の多いところに取りつけない
火災や感電の原因となります。
- 屋外には取りつけない
火災や感電の原因となります。

- 施工は、施工説明書にしたがい確実に実施に行う
火災や感電の原因となります。
- 適合負荷を最大接続台数以下で使用する
異常発熱や火災の原因となります。
- 説明書に記載された電線を使用し、被覆は本体裏のストリップゲージにあわせてむき電線穴に奥まで差し込む
指定外電線の使用や不十分な結線および電線の先が曲がっている場合は、機器の異常発熱や火災の原因となります。

施工上のご注意

- 調光信号線は電源線と離して配線をしてください。
- 調光信号線の総配線長は100m以下としてください。
- 分電盤や制御盤などに組み込まないでください。誤動作の原因となります。
- ケースに必要以上に強い衝撃をあてないでください。また、割れやひびが入ったまま、施工されますと安全性が保てなくなります。
- 調光方式が異なるため、他社製の照明器具 (DN ライトインク製を除く) は接続できません。
- 本器を複数台使用しての多ヶ所調光はできません。
- 器具と並列にコンセントがながることのないようご注意ください。故障の原因となります。

■ 接続取付をされる場合

- ・ 2 台まで接続取付が可能です。
- ・ 熱干渉をさけるため、負荷容量を 10A まで (安定器又は電源工外 32 台まで) に低減してください。
- ・ 弊社製接続プレート (品番 WN8404W) をお使いください。
- 本器内蔵の電源スイッチは別の種類に取り換えることはできません。

■ 施工前に確認すること

- 梱包品は以下のとおりです。
・ 本体 ・ プレート (袋入り) ・ 本書
- 取付方法について
下記の適合スイッチボックスをお使いください。
・ JIS 金庫製 2 用スイッチボックス (カバー付)
< 梱包品番 : D.S.4912 (弊社製) >



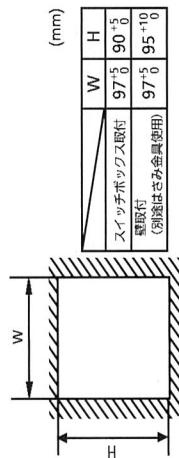
注) 浅型、薄型製、メタルモール、露出型などのスイッチボックスは取付ができません。
また、はさみ金具による取付も可能です。

・ 3 ~ 10mm 型用
・ 7 ~ 18mm 石膏ボード用
< 梱包品番 : WN3990K (弊社製) > < 梱包品番 : WN3993020 (弊社製) >

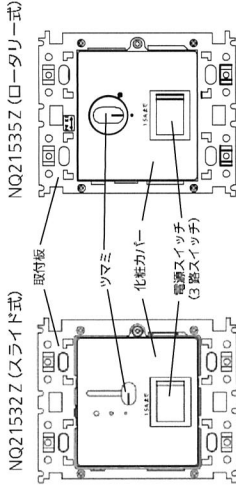


■ 開口部の寸法

壁の開口部の寸法は取付方法に合わせてください。



■ 各部の名称



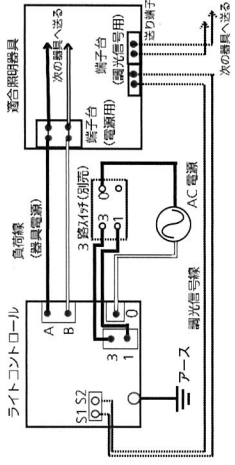
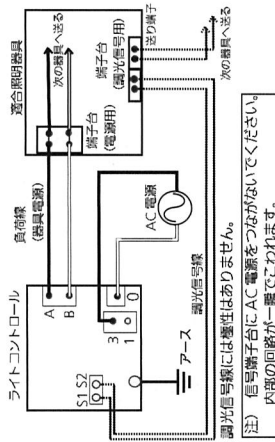
■ 施工手順

1. 電源線、負荷線、信号線を接続する
本体裏面のストリップゲージに合わせて電線被覆をむいてください。
なお、器具電源の入切の箇所によって結線方法が異なりますので、下記のとおりにおこなってください。

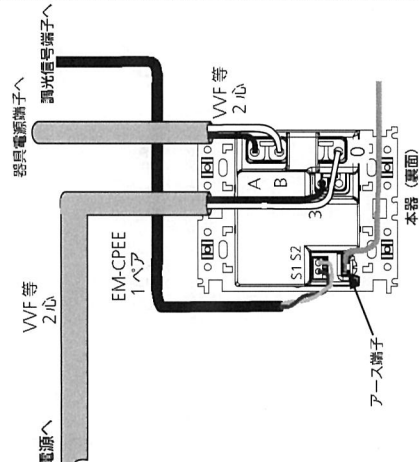
● 適合電線 * 適合ではない電線をお使いになりますと、あかひのちらつきや発熱の危険などを起こす可能性があります。

<電線線、負荷線>	<調光信号線>
細単線 (VVF など) φ1.6 または φ2.0 2 心、3 心 むきしろ 1.2mm	EM-CPEE (CPEV 相当) φ0.9 または φ1.2 × 1 ヘア むきしろ 1.1mm

- 1 ヶ所点滅の場合 (照明器具の電源をライトコントロールのみで入切)
- 2 ヶ所点滅の場合 (別送、3 路スイッチを使って照明器具の電源を 2 ヶ所で入切)

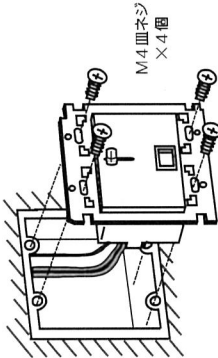


(配線例)



2. 本体を取付ける

スイッチボックス取付の場合

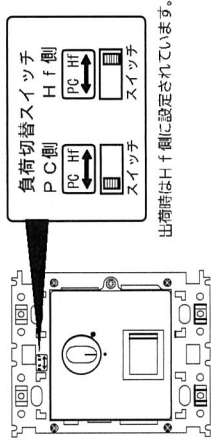


本体を M4 皿取付ネジ (別送) でスイッチボックスに取り付けます。

(注) 壁材にメタルラス、ワイヤラスなど金属が含まれる場合はその金属部に触れないように施工してください。

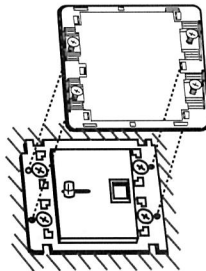
(注) 電線に無理な応力が加わらないようご注意ください。

3. 負荷切替スイッチを設定する。



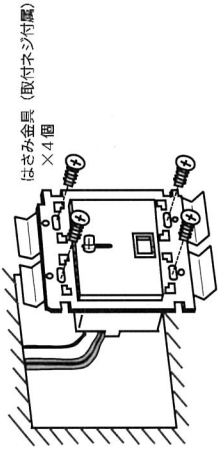
(注) 負荷切替スイッチは、接続する照明器具にあわせて正しく設定してください。(右表参照)
まちがった設定のまま使用しますと、ランプのちらつきや立ち消えなどの原因になります。

4. 本体にプレート (同梱品) を取り付ける。



プレート枠 (同梱品) を付属ネジで取付板につけます。

はさみ金具での取付の場合



はさみ金具 (別送) を使って本体を壁に埋め込んで取り付けます。

こんなときは

現象	考えられる原因	確認項目
照明器具が点灯はするが、調光ができない	調光信号線が外れているあるいは短絡している (照明器具側は信号電圧が入力されていないと全点灯のまま調光はできません。)	調光信号線の配線を確認ください ●照明器具側での確認方法 器具の調光信号端子台で信号電圧をアスタラーなどで測定してください。 (正しい測定値) ライトコントロールのボリューム位置を最大から最小にする。 → DC 約 0V から DC 約 10V まで連続的に変化する。
照明器具が点灯しない	電源入力線の誤結線	結線図で再度確認してください。 * 本器は電圧入力が必要で、壁スイッチ配線のようないくつ個配線では動作しません。
照明器具が下限で消灯する	負荷切替スイッチの設定が違う 器具の調光特性で消灯する仕様になっている	左図で確認してください。 照明器具側の仕様書や取扱説明書等で確認ください。正常な動作です。

仕様

定格電圧	AC100V ~ AC242V
周波数	50/60Hz
定格容量	負荷出力 15A 調光信号 250mA
負荷接続台数	1 ~ 50 台 (照明器具に内蔵の安定器又は電源ユニットの数量)
使用温度範囲	0 ~ 35℃ (結露なきこと)
寸法・質量	縦 120mm × 横 116mm (ケース奥行 39mm) ・ 280g

〒571-8686 大阪府門真市門真 1048 パナソニック電気株式会社 ナシヨップ・調光システム事業部
© Panasonic Electric Works Co., Ltd. 2010

取説：NQ2153Z-10

この説明書は 2010 年 4 月 21 日に作成されたものです。

最後にプレート (同梱品) をはめます。

ライトコントロール・信号線式 (LED・インバータ蛍光灯用)

品番：NQ21532 Z (スライド式)

NQ21535 Z (ロータリー式)

取扱説明書

- ・このたびはパナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ・この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、この取扱説明書を大切に保管し、必要なときにお読みください。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重症を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。



してはいけない内容です。



しなければならない内容です。

警告



禁止

- 水をかけたり、洗剤などをふきつけたりしない
火災や感電の原因となります。
- 濡れた手で操作しない
火災や感電の原因となります。
- 分解や改造、および修理をしない
火災や感電の原因となります。
- ツマミを無理に、はずさない
本器の故障や身体を怪我する原因となります。



必ず守る

- ランプ交換のときは、必ず電源を切る
感電の原因となります。

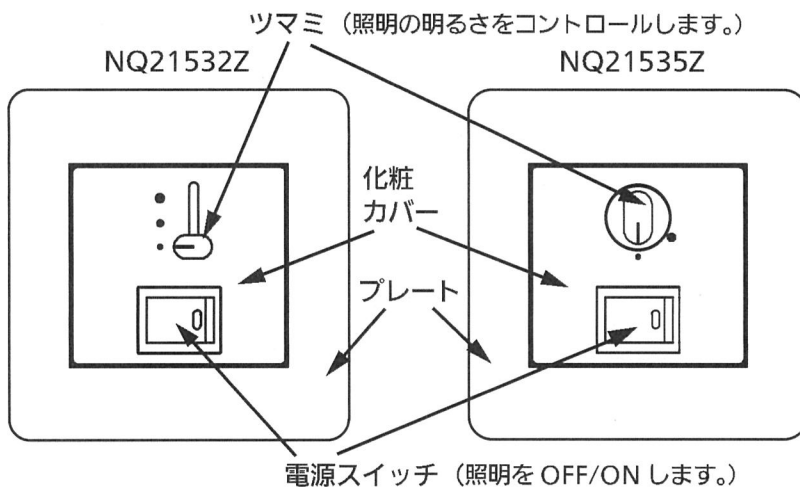
注意



必ず守る

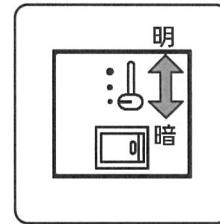
- ライコンには寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行します。点検・交換してください
※使用条件は周囲温度 30℃、1日 10 時間です。
 - ・ 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
 - ・ 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間続けるとまれに火災・感電などに至る場合があります。

各部名称とはたらき



【使い方】

- ①スイッチにて電源を ON してください。
- ②ツマミを操作し照明器具の明るさをお好みの明るさに調整してください。
調光下限（もっとも暗い状態）の明るさは、照明器具の種類によって異なります。
- ③消灯はスイッチにて OFF してください。
照明が消えていても若干の電力を消費しています。



お手入れの仕方

化粧プレートやプレートなどの表面についた汚れは、乾いた柔らかい布で拭きとってください。シンナーや濡れ雑巾、洗剤などは使用しないでください。

安全チェックシート

電源電圧や絶縁抵抗の測定は、工事店など専門家が実施してください

- ・下欄の各項目について確認し、該当する場合は点検結果に○を記入してください。

安全点検項目		区分	点検結果
使用状況・環境	使用期間は 10 年以上である。	B	
	使用期間は 15 年以上である。	A	
	累積点灯時間は 40,000 時間以上である。	A	
	器具の使用温度が高い (35℃以上)。	B	
	電源電圧が高い。又は低い。(定格の 106%以上、94%以下)	B	
	分岐回路の絶縁抵抗は 0.2MΩ 以下 (200V) 又は 0.1MΩ 以下 (100V) である。	A	
	取付部に常時震動が加わっている。	B	
	使用場所に水気・湿気が多い。	B	
	使用場所に腐食性ガス (温泉・塩害を含む)・じんあいが多い。	B	
ライコン	本体・パネルなどが手で触れないくらい熱くなる。(60℃以上)	A	
	本体・パネルなどに変形・ひび割れなどがある。	A	
	塗装・めっき面などにふくれ・剥離などがある。又は錆が出ている。	B	
	焦げ臭いにおいがする。	A	
	可動部分 (電源スイッチ・ボリュームなど) の動きが鈍い。	B	
	電線に著しい変色・ひび割れなどがある。	A	
	電線接続部 (端子台など) が接触不良 (緩み、抜けなど) を起こしている。	A	

【点検結果の判定】

- ・区分 A の○印が 1 個でもあれば、調査したライコンは劣化状態が相当進行し、危険な状態に至っていることがあります。速やかに交換してください。
- ・区分 B の○印が 1 個でもあれば、調査したライコンは劣化状態が進行していることがあります。交換又は継続的に点検してください。

上記項目以外でも不具合があれば、工事店などの専門家にご相談ください。